

事業所名

児童デイサービスみつば(児童発達支援)

支援プログラム

作成日

2024年

11月

1日

法人（事業所）理念	1、私たちは職員同士の連携を大切にし、子どもの支援に努めます。 2、私たちは保護者と共にひとりひとりの子どもの共通理解に努めます。 3、どの子どももみな、等しく成長し続ける大切な存在であると認識し、集団生活を通してひとりひとりの子どもの歩みに合わせた支援に努めます。		
支援方針	お子様の安全を第一に考え、様々な体験を通して心身がより豊かに成長できる支援と環境を目指しています。 主に、工作や絵画、子どもたちの「作ってみたい!」と思う創作活動や調理実習等を通した自立支援、買い物学習やソーシャルスキルトレーニング等の社会適応訓練を行います。 保護者様の気持ちに寄り添った支援をいたします。		
営業時間	平日 12時から18時まで 土日祝日、長期休み 10時から17時まで	送迎実施の有無	○あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・基本的スキルの獲得（身支度、排せつ、食事の自立、行儀やマナー身につける） ・療育環境の構造化（先の見通しを持たせる。その日のスケジュールの確認等） ・日常生活スキルの獲得（調理や掃除、食器洗い、トイレ掃除等） ・注意集中時間の向上（宿題や課題への取り組み、静かに集中する時間）	
	運動・感覚	・運動能力の向上（微細運動→雑巾縫い、レジン作り）（粗大運動→体幹運動、トランポリン運動、公園遊び等） ・遊びや自然を通して五感（味覚、聴覚、嗅覚、視覚、触覚）を養う。	
	認知・行動	・状況判断能力の向上（SST等） ・空間認知能力の向上（工作、ブロックの組み立て、ボードゲーム） ・数量・計算・時間等の習慣（お金の計算や数の数え方、時間の概念等） ・自主性の向上（ルールを学ぶ、スケジュール確認） ・制作活動により、手先指先を使うことで物を介した感覚を認知し、時間をかけて作品を作り上げる喜びや達成感を味わう。	
	言語 コミュニケーション	・言語表現・理解力の向上（子ども会議等で相手の話を理解し自分の意見を述べる） ・他者からの声に耳を傾け、視覚で認知する行為を自ら発信し行うことにより、他者からの反応を得られる喜びを積む。 ・語彙力の向上や自発的な発声を促す	
	人間関係 社会性	・自己理解や感情のコントロール能力の向上（感情の視覚化、SST課題、振り返り学習等） ・集団活動を通して、協力してひとつのことを成し遂げる感覚を得る。集団活動の中で他者と同じ体験を共有し一体感を得る。	
家族支援	保護者様との日々の情報共有を通して、お子様の発達や発達状況や特性の理解や困りごとへの対応法等の相談援助を行います。	移行支援	保育園や幼稚園の先生と連携し、就学相談、在籍クラスの移籍について必要な情報提供、情報収集を行います。
地域支援・地域連携	必要に応じて保育園、幼稚園や相談支援事業所等の関係機関との連絡を取り合い、情報共有や支援の方向性の調整を行います。	職員の質の向上	月一度のミーティングで職員間での情報共有や対応について話し合う機会を設けます。外部研修へ参加し、知識の向上に努めています。
主な行事等	毎月の誕生会、外出行事、夏祭り、夏休みプール、ハロウィンパーティー、お弁当バイキング、クリスマス会、節分、恵方巻作り、ひなまつり、料理作り、卒業イベント等		